

松阪市のバランスシート・行政コスト計算書について

現在、多くの地方公共団体でバランスシートや行政コスト計算書が作成されていますが、松阪市においても平成19年度分について作成を行いました。これらの財務諸表が、市民の皆様にとってわかりやすい財務情報となるよう、なお一層の研究を図ってまいります。

バ ラ ン ス シ ー ト

(平成20年3月31日現在)

(単位：千円)

借 方		貸 方	
[資産の部]		[負債の部]	
1. 有形固定資産		1. 固定負債	
(1) 総務費	11,320,751	(1) 地方債	54,645,188
(2) 民生費	5,053,613	(2) 債務負担行為	
(3) 衛生費	11,499,434	① 物件の購入等	0
(4) 労働費	799,505	② 債務保証又は損失補償	0
(5) 農林水産業費	18,213,933	債務負担行為計	0
(6) 商工費	2,110,817	(3) 退職給与引当金	11,546,749
(7) 土木費	69,733,595	(4) その他	0
(8) 消防費	818,074	固定負債合計	66,191,937
(9) 教育費	47,079,506		
(10) その他	35,264	2. 流動負債	
計	166,664,492	(1) 翌年度償還予定額	5,601,750
(うち土地)	52,279,923)	(2) 翌年度繰上充用金	0
有形固定資産合計	166,664,492	流動負債合計	5,601,750
2. 投資等		負債合計	71,793,687
(1) 投資及び出資金	6,223,454		
(2) 貸付金	678,154	[正味資産の部]	
(3) 基金		1. 国庫支出金	28,508,631
① 特定目的基金	5,360,948	2. 都道府県支出金	10,758,743
② 土地開発基金	2,156,500	3. 一般財源等	80,181,283
③ 定額運用基金	200	正味資産合計	119,448,657
基金計	7,517,648	負債・正味資産合計	191,242,344
(4) 退職手当組合積立金	0		
投資等合計	14,419,256		
3. 流動資産			
(1) 現金・預金			
① 財政調整基金	5,986,599		
② 減債基金	536,810		
③ 歳計現金	784,283		
現金・預金計	7,307,692		
(2) 未収金			
① 地方税	2,432,312		
② その他	418,592		
未収金計	2,850,904		
流動資産合計	10,158,596		
資 産 合 計	191,242,344		

※債務負担行為に係る補償等 ①物件の購入等に係るもの 111,708 千円
 ②債務保証及び損失補償に係るもの 5,803,600 千円
 ③利子補給等に係るもの 0 千円

バランスシートとは？

バランスシートは、貸借対照表といわれ、一般企業で使われているもので、基準日現在に保有する資産・負債などの蓄積状況を表しています。

近年、全国の地方公共団体において、バランスシートを導入し、資産・負債等を公表している中、松阪市でも現在の財政状況をより正確に把握するために、総務省が公表した作成基準に基づき例年作成しています。作成にあたっては、以下の条件を前提にしています。

- ◇対象範囲 普通会計（※）
- ◇対象期間 昭和44年度～平成19年度
- ◇資産評価 取得原価（取得に要した費用）による。（算定にあたっては、決算統計を使用）
- ◇減価償却 土地以外の有形固定資産については、定額法により減価償却を行っている。

（※）普通会計とは、地方公共団体における地方公営事業会計以外の会計をいい、松阪市では一般会計・住宅新築資金等貸付事業特別会計・ケーブルシステム事業特別会計を合わせたものをいいます。

松阪市		→	市民1人当たり	
資産	負債		資産	負債
1,912 億円	718 億円	市民1人 当たりでは	112 万円	42 万円
	正味資産 1,194 億円			正味資産 70 万円

（平成20年3月31日現在人口 171,320人）

資産総額は、1,912億円

バランスシートによれば、市が保有している資産総額は1,912億円、負債は718億円、正味資産は1,194億円となっています。資産内訳では道路・学校などの有形固定資産が1,667億円で資産の約87.2%を占め、残りが貸付金・基金・未収金など245億円です。土地は523億円で、有形固定資産の31.4%を占めています。負債は718億円で、将来返済しなければならない債務、すなわち後世代が負担する借金を表しています。内訳は、市債総額が546億円で負債の76.0%を占め、退職引当金は115億円で負債の16.0%を占めています。正味資産は1,194億円で、現在までの世代が既に負担し、次の世代に引き継ぐ正味価値であり、内訳では、国や県からの補助金が393億円、市の独自財源である市税の一般財源などは802億円で正味資産合計の67.2%を占めています。

前年との比較

（単位：千円）

区 分	平成20年3月		平成19年3月		増 減			
		1人当たり		1人当たり			1人当たり	
資産合計	191,242,344	1,116	194,891,890	1,139	△3,649,546	△1.9%	△23	△2.0%
有形固定資産	166,664,492	973	169,899,810	993	△3,235,318	△1.9%	△20	△2.0%
投資等	14,419,256	84	13,542,783	79	876,473	6.5%	5	6.3%
流動資産	10,158,596	59	11,449,297	67	△1,290,701	△11.3%	△8	△11.9%
負債	71,793,687	419	71,753,402	419	40,285	0.1%	0	0.0%
固定負債	66,191,937	386	66,170,912	386	21,025	0.0%	0	0.0%
流動負債	5,601,750	33	5,582,490	33	19,260	0.3%	0	0.0%
正味資産	119,448,657	697	123,138,488	720	△3,689,831	△3.0%	△23	△3.2%

世代間の負担

（単位：千円）

区 分	平成20年3月	平成19年3月	増 減	
有形固定資産(a)	166,664,492	169,899,810	△3,235,318	△1.9%
正味資産合計(b)	119,448,657	123,138,488	△3,689,831	△3.0%
(これまでの世代による)				
社会資本負担比率(b/a)	71.7%	72.5%	△0.8ポイント	
負債合計(c)	71,793,687	71,753,402	40,285	0.1%
(後世代による)				
社会資本負担比率(c/a)	43.1%	42.2%	0.9ポイント	

